

キャリアパス委員会の活動

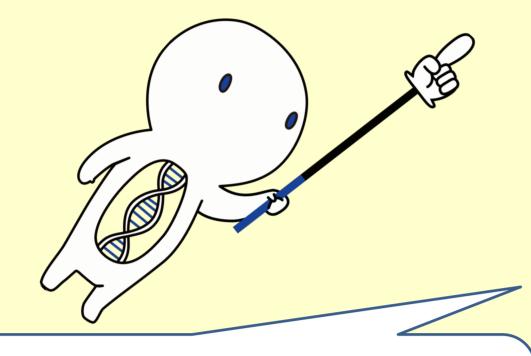
キャリアパス委員会では、若手研究者を取り巻く数多くの問題を、男女共に提起・ 分析し、軽減そして解消することを目指します。

2018年の委員会活動

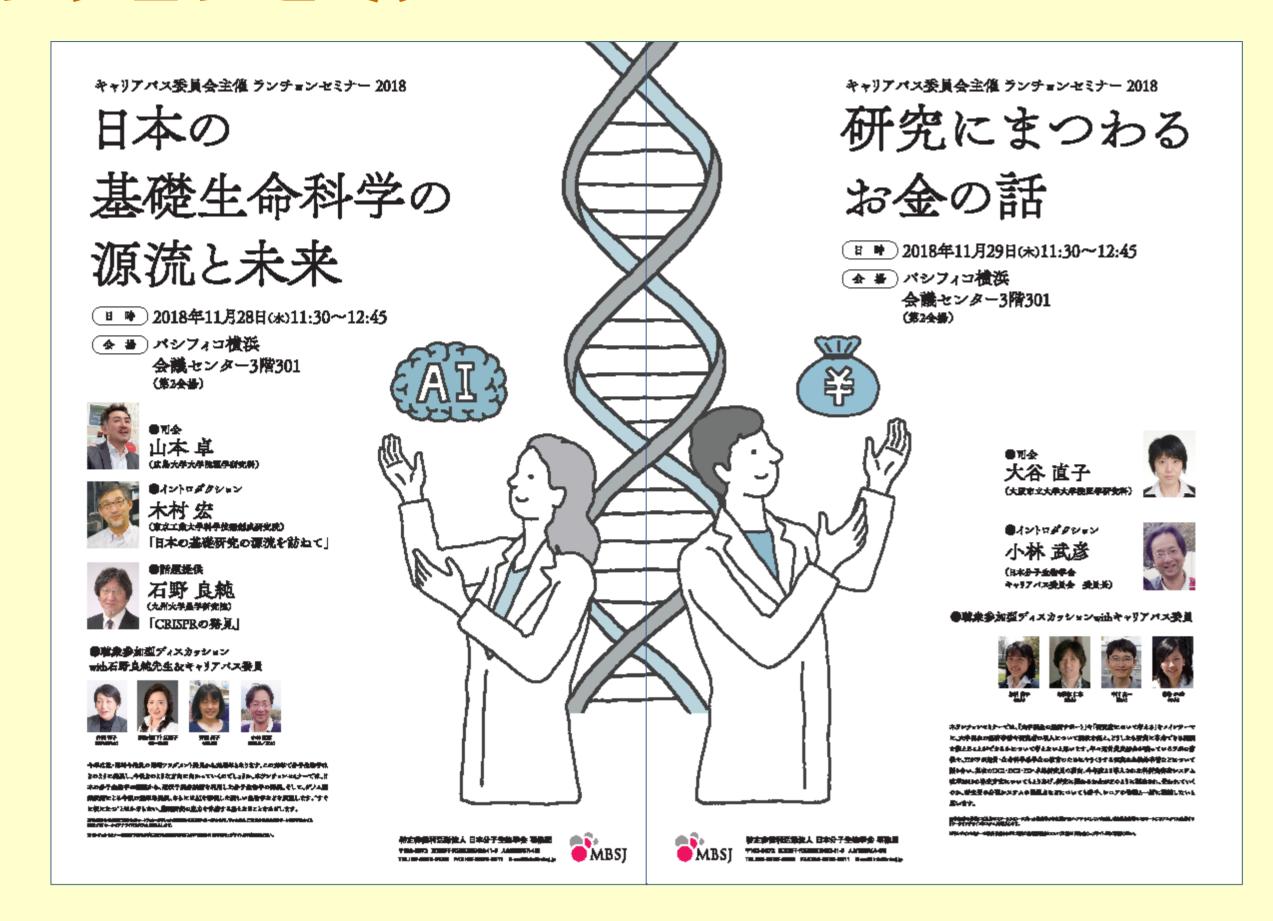
キャリアパス委員会主催ランチョンセミナー2018

日本の基礎生命科学の 源流と未来

2018年11月28日(水) 〔年会初日〕



すぐ役に立つとは限らない、 基礎研究の底力を体感せよ!

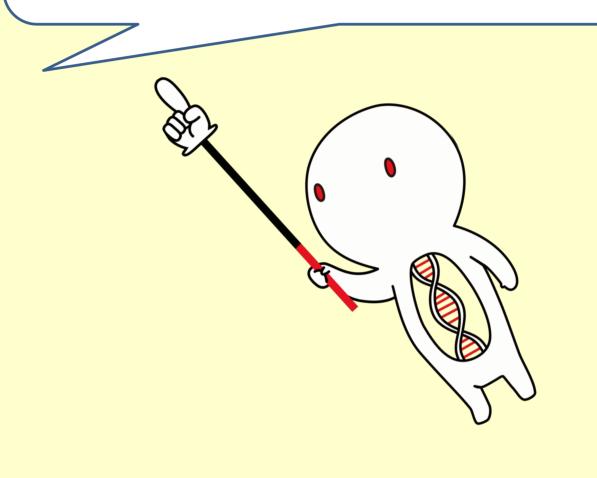


研究にまつわるお金の話

2018年11月29日(木)

〔年会2日目〕

事前アンケートへのご協力 ありがとうございました



『研究にまつわるお金の話』に関するアンケート実施(2018年8月30日~9月12日)

年会企画のため実施。学生/NPI/PIそれぞれの事情も調査しました。608名の方から回答をいただきました。

「第4回 日本分子生物学会 男女共同参画実態調査報告書」作成

男女共同参画学協会連絡会が2016年10月に行った大規模アンケートについて、分子生物学会会員の回答結果に特化して 集計・分析を実施しました。

「女子中高生夏の学校2018~科学・技術・人との出会い~」参加協力

「夏学」は、理系諸分野の学会等が集まり、女子中高生の理系進路選択・キャリア形成を支援する、2泊3日の合宿形式のイベントです(会期2018年8月9~11日、会場:国立女性教育会館)。

分子生物学会は、会員のご協力により会期2日目のサイエンスプログラム「ポスター・キャリア相談」に参加しました。

■『モデル動物を用いた不妊原因を明らかにする基礎研究』

井関祥子会員(キャリアパス委員/医科歯科大)・梶田美穂子会員(医科歯科大)

※ポスター作成協力:金井正美会員・鈴木仁美氏(医科歯科大)

このイベントには分子生物学会会員有志の皆様が企画・運営にも多数協力されています。

















学会ホームページでこれまでの ランチョンセミナーの全文記録・映像資料や キャリアパス委員による対談、 各種アンケート結果、報告書などを ご覧いただけます。

小林武彦(委員長)、井関祥子、大谷直子、加納純子、夾生(道下)江利子、木村 宏、胡桃坂仁志、斉藤典子、中川真一、花嶋かりな、山本 卓